

授業科目名	幼児と造形表現 I	大学名	作新学院大学女子短期大学部
科目区分	VU連携講座	開講時期	前期 (4月10日～7月28日)
学部・学科等	幼児教育科	曜日	未定
必修・選択区分	選択	時限 (時間)	未定
標準対象年次	1 学年以上	授業形態	演習
単位数	1 単位	授業会場	作新学院大学 講義室
担当教員名	花田 千絵		
電話番号 (代表者名)	028-667-7111 (大代表)	e-mail アドレス	hanada@sakushin-u.ac.jp
オフィスアワー	特に設けず、e-mail や電話で予約を取ってから、質問や相談に応じる。		
授業の概要	<p><授業の目標及びねらい> 領域「表現」の特に造形指導に関する、幼児の表現の姿やその発達及びそれを促す要因、幼児の感性や創造性を豊かにする様々な表現遊びや環境の構成などについて実践的に学び、幼児期の表現活動を支援するための知識・技能、表現力を身に付ける。</p> <p><前提とする知識・経験> 特になし</p> <p><授業内容と具体的な進め方> ・動画等の資料を通して子どもの表現の姿を学ぶ。 ・身の回りの素材を活用した基礎技法を教員の実演や参考作品から学んで実践する。</p> <p><授業計画> 第1回：「表現」とは／素材と用具について 第2回：用具（鉛筆）／形について 第3回：色彩の基礎 第4回：幼児の描画における発達 第5回：造形表現指導における保育者の役割、幼児の表現を読み取る 第6回：幼児の表現活動における発達（ちぎる、切る、貼る）、基礎技法（1）ちぎり絵 第7回：自然との対話／基礎技法（2）フロッタージュ 第8回：基礎技法（3）指絵、はじき絵 第9回：紙とかかわる活動（切る） 第10回：基礎技法（4）ドリッピング、デカルコマニー 第11回：素材との出会い／基礎技法（5）スタンプ遊び 第12回：身近な素材で（並べる・重ねる／共同活動） 第13回：感触遊びから立体造形表現へ（小麦粉粘土） 第14回：粘土造形の基本（土粘土） 第15回：鑑賞について 定期試験は実施しない。</p> <p><教科書・参考書・教材と入手方法> 教科書：コンパス 保育内容 表現（島田由紀子・駒久美子著、建帛社） 参考書：幼稚園教育要領（平成29年3月告示 文部科学省）、保育所保育指針（平成29年告示 厚生労働省）、幼保連携型こども園教育・保育要領（平成29年告示 内閣府、文部科学省、厚生労働省）</p> <p><成績評価法> 学習内容の理解度を確認する小テスト・振り返り（50%）、基礎技法ファイル（50%）。</p> <p><教員からのメッセージ> まずは造形表現の楽しさを体感し、受講者自身の感性を豊かにすることを目標としています。</p>		